

全国クレーン安全運転競技大会において 三重支部から参加した 伊藤選手 (JFE エンジニアリング(株)津製作所所属) が 金メダルを獲得

令和元年 10 月 11 日に東京都江東区新木場の日本クレーン協会本部で開催した第 17 回全国クレーン安全運転競技大会において、800 点満点の 760 点を取り、全国から集まった 11 選手のなか、厚生労働大臣賞(1 位)を受賞した。



競技大会の様子



厚生労働大臣賞(1 位)を受賞した伊藤選手

競技大会等の概要等

第 17 回全国クレーン安全運転競技大会におきまして、三重支部より参加した伊藤選手 (JFE エンジニアリング(株)津製作所所属) が、厚生労働大臣賞(1 位)を受賞した。全国から 11 選手の精鋭が会場に集まり、800 点満点で 760 点と高得点を取り、優勝し、厚生労働大臣賞を受賞した。

今回の全国クレーン安全運転競技大会は、クレーンの安全運転技能の向上と安全意識の高揚を図り、クレーン等による労働災害の防止に寄与することを目的とし、全国的なものとして、開催している行事であり、機上運転方式の天井クレーンを運転操作し、定められたコース、障害物等をクリアしていくものです。運転に対する姿勢・態度から、地切りなどの巻上げの要領、コースの周回、障害物の通過、巻下げの要領、そして、所要時間などを審査項目として、800 点満点の競技を行うものです。

クレーン安全運転競技大会のほかにも、移動式クレーン安全運転競技大会、玉掛け安全競技大会を 3 年ごとに全国的なものとして開催している。

今回大会入賞者

厚生労働大臣賞(1 位) 伊藤 真大 JFE エンジニアリング株式会社 津製作所
日本クレーン協会会長賞(2 位) 西崎 浩二 JFE スチール株式会社 西日本製鉄所(倉敷地区)
日本クレーン協会会長賞(3 位) 大城 光哲 トヨタ自動車株式会社 高岡工場